



明日から、三者懇談です！

明日から進路決定のための三者懇談が始まります。ついに、その時がやって来たのです。

以前にも言いましたが、進路コーナーに大きな変化があります。ついこの間まで、公立やら私立高校の説明会・見学会などの案内であふれていたのが、ずいぶん寂しくなっています。(今週末になれば、最後まで生徒募集をする通信制などの高校のものがほとんどになります)そう選択の時は、ほぼ終わったのです。この12月は日本中の中学3年生が、自分の進路を決める月なのです。もちろん「これで、もう絶対変えられません！」ではありませんが、迷っている時間は、終わりました。三者懇談会で保護者、担任の先生としっかりと話を決めてください。

義務教育を終えた皆さんが高校へ進学をするということは、「保護者に大きな経済的負担をかける」ということです。したがって進路選択を考えるときは、必ず保護者の理解と了解が必要です。不安やあせりから、この時期にありがちな保護者との“けんか”は、何にもなりません！保護者の応援なしに進路決定はできないのですから。

「わかった。おまえの為なら、用意するよ」と言ってもらえるように、しっかりと保護者と話をしてください。

決まったら、目標高校に向けての努力を続けましょう！ 受験はまだまだ続くのですから。

再 掲

保護者の皆様へ

先月お配りした京都府の「修学資金の貸与」の募集に関するパンフレット(オレンジ色)はお読み頂いているでしょうか？予約申請をしていただくと、公立高校の場合1万8千円までを、私立高校では、3万円までを毎月借りることが出来ます。希望をされる場合は、正式な申込書類をお渡します。12/20が提出の切期です。お急ぎください。

受験生、何より健康が大切！

受験の時期は普通の風邪はもちろん、インフルエンザのシーズンでもあります。そしてコロナもまだいます。この大切な時に、寝込むようなことがあっては大変です。予防注射も有効ですが、むしろ「手洗い」と「うがい」が一番の対策です。いろいろな細菌やウィルスは口から体内に入ることが、ほとんどです。なので、外から帰ったら、まず手を丁寧に洗い、うがいを実践して下さい。(不要な人混みも避けて！)



京都府あんしん就学支援制度の拡充について

先日、京都府知事から発表された「あんしん就学支援制度」の拡充は、上限の拡大ではなく、年収590万～910万円の世帯の支援を手厚くしようというものです。この制度は、高校入学後に手続きする為、詳しい点などは希望する私立高校の事務室に問い合わせをして頂きますようお願いいたします。

※進路決定届の提出の切期は12月21日です。決定すれば、私学のエントリーシートの入力を進めましょう！